



多文化関係学会 第14回年次大会 プログラム

グローバル世界と多文化関係ーまちづくり、ひとづくりが拓く明日ー

2015年11月14日(土)・15日(日) プレカンファレンス13日(金)

岡山大学 文学部・法学部・経済学部講義棟 〒700-8530岡山県岡山市北区津島中3-1-1

大会HP <http://js-mr.org/taikai2015/>

ご挨拶

2015年度の年次大会は、岡山で開催します。山陽新幹線岡山駅、岡山空港、瀬戸大橋、山陽自動車道岡山インターなどがあって、交通は便利です。島影を望む風光明媚な瀬戸内で、豊かな文化と景色を愛でつつ、おいしいものに舌鼓を打ちにいらしてください。対話の進む未来志向の大会になるよう、多様な学術企画を揃えてお待ちしております。

「グローバル世界と多文化関係ーまちづくり、ひとづくりが拓く明日ー」をテーマに、研究の最前線を見渡していきたいと思えます。岡山は、国際貢献に力を入れている地域の一つでもあることから、地域企画の一つは、AMDA(アムダ)の特別講演です。災害や紛争発生時、医療・保健衛生分野を中心に緊急人道支援活動を展開する認定特定非営利活動法人で、世界30カ国の支部のネットワークを持って、多国籍医師団を結成しています。「救える命があればどこまでも」を合い言葉に、多文化の世界と繋がる話です。我々自身の研修も用意しています。

プレカンファレンスは、AMDA MINDSから講師を招き、国際協力・国際貢献活動の講義とワークショップです。「多文化社会における国際協力の仕事論」と題して、国際協力の現場で長年にわたって経験されてきた実例をもとに、よく直面する課題と、それを克服するための技能や手法を、講義とワークショップ形式で学びます。この半日体験は、我々の理論と実際をつなぐ橋渡しの好機となるでしょう。岡山はまた、地域中小企業の海外進出意欲が高く、地に足の着いた多文化共生を目指す地域でもあります。日本と海外の都市が直接つながり、世界のローカルとローカルが無数につながる、いわばグローバルな視点の持つ可能性に思いをはせてみたいと思えます。

社会学など様々な領域の研究者が集う学際的なシンポジウム「地域をベースに多文化共生を考える」、留学交流や留学生教育に接点を持つ研究者と対話するテーマテックポスターセッション「留学生とまちづくりの未来」、そして若手が気軽に参加して英語のプレゼン力を磨くラウンド・テーブル「英語で語る私の研究」など、研究を語り合いながら今後の発展の芽を育てる企画を用意しています。

そして何より、学会の年次大会は、皆さん自身の研究発表と学術的な議論が主役です。それが活気に満ちた空間を形作って、何度でも参加したいと思える私たちの学会ができていきます。岡山大会で、多文化関係学の手応えと明日への希望を見つけてください。(大会準備委員会)

大会日程

	11/13(金)	11/14(土)	11/15(日)
			8:30-9:00 受付 文・法・経講義棟【1階10】
9:00			9:00-10:40 ●研究発表4 文・法・経講義棟 【1階12、14】 【2階22、24】
		9:30-10:00 受付 文・法・経講義棟【1階10】	
10:00		10:00-11:40 ●研究発表1 文・法・経講義棟【1階12、14】 【2階22、24】	10:40-10:50 休憩
11:00			10:50-12:20 ●学際シンポジウム 「地域をベースに多文化共生を 考える」 文・法・経講義棟【2階20】
12:00		11:50-13:00 昼食休憩 ☆ ランチマップ(当日配布)を参照してくだ さい。	閉会・片付け
13:00		13:00-14:10 ●特別講演 「救える命があればどこまでもー多文化世界 と繋がる支援活動の最前線」 文・法・経講義棟【2階20】	13:00-15:00 理事会【2階21】
	13:30-14:00 受付 【図書館】		
14:00	14:00-17:00 ●プレカンファレン ス・ワークショップ 「多文化社会におけ る国際協力の仕事論」 【図書館セミナー室】	14:10-14:30 ティータイム交流会・休憩	
15:00		14:30-16:00 ●ラウンドテ ーブル 【1階12】	14:30-16:10 ●研究発表3 【2階22、24】
16:00		14:30-16:00 ●研究発表2 テーマティッ クポスターセ ッション 【1階13】	
		16:10-16:20 休憩	
17:00		16:20-17:20 ●総会・石井奨励賞表彰・挨拶 【2階20】	
		移動	
18:00		17:40-19:10 ●懇親会 【ピーチユニオン】	
19:00			

プログラム

●11月13日(金)

プレカンファレンス・ワークショップ — 14:00~17:00 会場:図書館セミナー室

オーガナイザー: 添田正揮 (川崎医療福祉大学)

「多文化社会における国際協力の仕事論」

講師: 特定非営利活動法人AMDA社会開発機構 (AMDA MINDS) 職員

●11月14日(土)

研究発表1—10:00 ~11:40 文・法・経講義棟1階12、14、2階22、24 ○:発表者

A会場: 12 司会: 石黒武人(順天堂大学)

国際的資質のジェンダー位相—日本の高等教育における国際教育プログラムに着目して—

..... 嶋内佐絵 (日本学術振興会)

学生の異文化コミュニティ参加におけるコーディネーターの役割

..... ○関本春菜 (関西大学大学院生) ・山本良太 (東京大学)

Greater Cultural Awareness through Ancient Tales:

CLIL and Mythology in Junior High School English

..... ○Midori Otani (Shimane University)

..... Dustin Kidd (Shimane University Master Course)

B会場: 14 司会: 李 洙任 (龍谷大学)

Edwin O. Reischauer as a Multicultural Mediator(多文化間メディエーターとしてのエドウィン・O・ライシャワー)

..... Shoji Mitarai(Sapporo University)

「多文化共生」のディスコース分析

..... 田中稜(大阪大学大学院生)

浜松におけるブラジル人移住第2世代の発信活動—ライフストーリーの分析から—

..... 近藤大祐 (静岡文化芸術大学大学院生)

C会場: 22 司会: 小坂貴志 (神田外語大学)

留学生受け入れ過程にみられるホストファミリーの受け入れ動機の変容プロセス

—高齢者ホストファミリーの事例から—

..... 関根章江 (明星大学)

留学生の語りから見えてくる異文化適応過程

..... 守崎誠一 (関西大学)

在日ムスリム留学生の異文化適応スタイル

—2年後の振り返りにみる渡日後の変化に関する認知—

..... ○中野祥子 (岡山大学大学院生) ・田中共子 (岡山大学) ・奥西有理 (岡山理科大学)

D会場: 24 司会: 河野康成(立教大学)

日中大学生の労働観に関する比較文化的検討

..... ○奥西有理 (岡山理科大学) ・田中共子 (岡山大学) ・シミッチ山下ミラ (岡山大学)

バイカルチャー特性を有する個人のコミュニケーション行動

..... ○申知元 (青山学院大学大学院生) ・田崎勝也 (青山学院大学)

内向き志向の大学生のコミュニケーション行動

..... ○佐藤広夢 (青山学院大学大学院生) ・申知元 (青山学院大学大学院生)

..... 田崎勝也 (青山学院大学)

昼休み：11:50～13:00

特別講演：13:00～14:10 会場：20 オーガナイザー：添田正揮（川崎医療福祉大学）

「救える命があればどこまでも—多文化世界と繋がる支援活動の最前線—」

講師：認定特定非営利活動法人アムダ（AMDA）代表・菅波 茂 氏

ティータイム交流会：14:10～14:30 会場：17 オーガナイザー：畠中香織（同志社女子大学）

ラウンドテーブル・ディスカッション（若手向けミニ発表会）—14:30～16:00

会場：12 オーガナイザー：八島智子（関西大学）、シミッチ山下ミラ（岡山大学）

補佐：武田礼子（国際基督教大学大学院生）

Qualitative survey of fushugaku in Community-Based Japanese Language Class Centers

Shunsuke Nukuzuma (Hitotsubashi University)

English Language Teaching in Lithuania and Japan:

Prospective Collaboration on Cultural Exchange with the Purpose of Improving English Language Communicative Skills

Irena Miskiniene (Shimane University)

Analysis of the Image of Women in China's Talk Show: Using the Show "Her Village" as a Case study

Zhang Xiaohong (Kansai University)

Factors affecting international students' attitudes and motivation toward Japanese as L3

Hisayo Mihara (University of Nottingham)

研究発表2 テーマティックポスターセッション— 14:30～16:00

会場：13 オーガナイザー：松永典子（九州大学）

岡山大学と矢掛町江良地区のまちづくり交流

岩淵泰（岡山大学）

グローバル人材の育成と地域活性化は両立するか—留学生・日本人学生・地域住民の協働事例をもとに

山田直子（佐賀大学）

小学校における留学生との交流授業の意義を考える—留学生、教諭、父兄へのインタビューから—

○松井一美（早稲田大学）・吉里さち子（熊本大学）

板橋民子（立命館アジア太平洋大学）

留学生による地域社会参加—留学生はボランティア活動で何を得ているのか—

松永典子・O.S.M.D.T. ランブクピティヤ（九州大学）

張曉蘭・柳瀬千恵美・山元庸子・趙一嶸（九州大学大学院生）

日本人留学生の異文化間友人関係に関する事例的検討—フランスにおける友人関係形成スキルへの示唆

○鉄川大健（岡山大学大学院生）・田中共子（岡山大学）

研究発表3—14:30 ~16:10

A会場：22 司会：守崎誠一(関西大学)

戦後ドイツにおける「記念行為」の変遷

—記憶のプラットフォームにおける動的・相関的コミュニケーション—

千葉美千子(北海道大学大学院博士後期課程満期退学)

海外における日本語学習による人と社会のエンパワメント—中米グアテマラの事例を通して—

新井克之(九州大学大学院生)

ドイツの教育における「複言語・複文化主義」の意義

—『しきいレベル』から『参照枠』に至る過程からの考察—

山川智子(文教大学)

B会場：24 司会：御手洗昭治(札幌大学)

外国人滞在者とコミュニティ—居場所のありかた—

赤崎美砂(淑徳大学)

ヘイトスピーチの法的規制に向けて—日本、アメリカ、ドイツにおける実態把握の現状—

○中川慎二(関西学院大学)・○李 洙任(龍谷大学)

スカーフ着用の意味論—イギリスの女性若者ムスリムへのインタビューから—

安達智史(近畿大学)

総会・石井奨励賞受賞者(表彰・挨拶):16:20 ~17:20 会場:20

懇親会:17:40~19:10 会場:ピーチユニオン

●11月15日(日)

研究発表4 特定課題研究含む—9:00 ~10:40

A会場：12 司会：抱井尚子(青山学院大学)

外交交渉における対話言説—政治家の「対話のドア」発言に読み解く対話の実現(不)可能性—

小坂貴志(神田外語大学)

多文化を背景とするメンバーが日本人のリーダーシップを認知する過程に関する説明モデル

—日本社会に存立する多文化ワークグループを対象として—

石黒武人(順天堂大学)

“Grassroots” communication, old and new:

Lessons from the Japan-U.S. Communication Improvement Initiative of 1990

Chris Oliver (Sophia University, Junior College Division)

B会場：14 司会：小松照幸(名古屋学院大学)

上海在住の日本人海外駐在員妻の文化変容方略とパーソナル・ネットワーク

叶尤奇(明治大学大学院生)

中国人結婚移住女性の自律学習—地域日本語教室から地域社会への参加プロセスに着目して—

張 曉蘭(九州大学大学院生)

多文化社会における移住女性のキャリア形成の枠組みづくり—「中間的就労」を手がかりに—

大野順子(摂南大学)

C会場：22 司会： 中川慎二（関西学院大学）

留学生の増加による地域住民の意識の変容—外国人住民との接触と意識に関するアンケート調査から

○板橋民子（立命館アジア太平洋大学）・松井一美（早稲田大学）

吉里さち子（熊本大学）

在住外国人と国際交流協会とのかかわりを抑制する要因に関する探索的研究

細越久美子（岩手県立大学）

外国人住民散在地域（岩手県）における在住外国人支援をめぐる現状と課題

○吉原秋（岩手県立大学盛岡短期大学部）・熊本早苗（岩手県立大学盛岡短期大学部）

D会場：24 司会： 岡村郁子（首都大学東京）

日本における外国人児童生徒の教育を受ける権利—「不就学」と「外国人学校」の側面から—

奴久妻駿介（一橋大学大学院生）

外国人の子どもの不就学問題—少数民族教育における学校の課題からの考察—

田中真奈美（東京未来大学）

外国人の子どもの不就学問題—マイノリティの子どもに対する母語・母文化教育支援の課題—

馬場智子（千葉大学）

学際シンポジウム：10:50～12:20 会場：20

「地域をベースに多文化共生を考える」 オーガナイザー：大谷みどり（島根大学）

話題提供者：

「北欧における多文化共生—フィンランドを中心に—」

高橋睦子（吉備国際大学）

「在日フィリピン人女性のトランスナショナルな市民社会への参加」

高谷幸（岡山大学）

「関西地域におけるラテンアメリカ系児童生徒の教育現状—ラテンアメリカ人保護者の視点から—」

フランシスコ・アルファロ（中京大学）

指定討論者：松田陽子（兵庫県立大学）

企画・司会：大谷みどり（島根大学）

発表者の方へご案内

ポスターセッション 11月14日13時までに、所定の場所へA1またはA0版程度のポスターをご掲示ください。終了後は少なくとも14日17:20まで、できれば大会終了時まで、ご掲示ください。

口頭発表 パワーポイント呈示のためのパソコンをご持参ください。操作は休憩時間にご確認ください。配付資料があれば、40部ご持参ください。

ミニ発表（ラウンドテーブル） 発表に必要な資料があれば、ご持参ください。

★連名発表者の方は、大会当日に欠席される場合であっても、**大会参加費はお支払いいただく必要があります。**9月15日（火）までにお支払い頂けなかった場合は、**大会当日用の料金となります。**

大会会場への交通アクセス

津島キャンパスアクセスマップ

岡山大学津島キャンパス交通アクセス案内

<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/access/access.html>

〒700-8530 岡山市北区津島中3丁目1番1号

文学部・法学部・経済学部講義棟

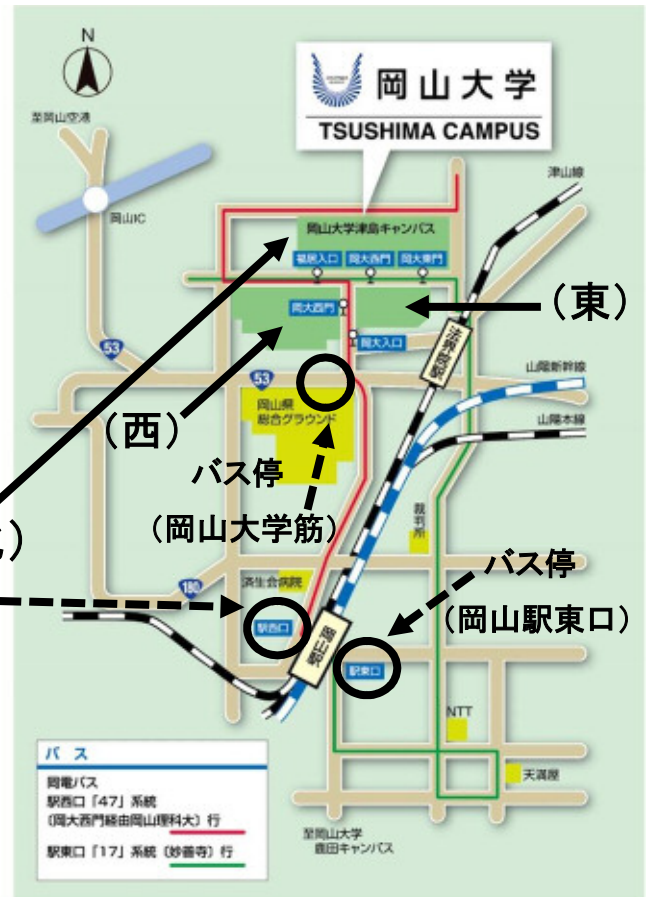
岡電バス：岡山駅西口（47系統）岡大西門経由

岡山理科大行き約10分、岡山駅東口（17系統）

妙善寺行き約30分、岡大西門下車

津島キャンパス（北）

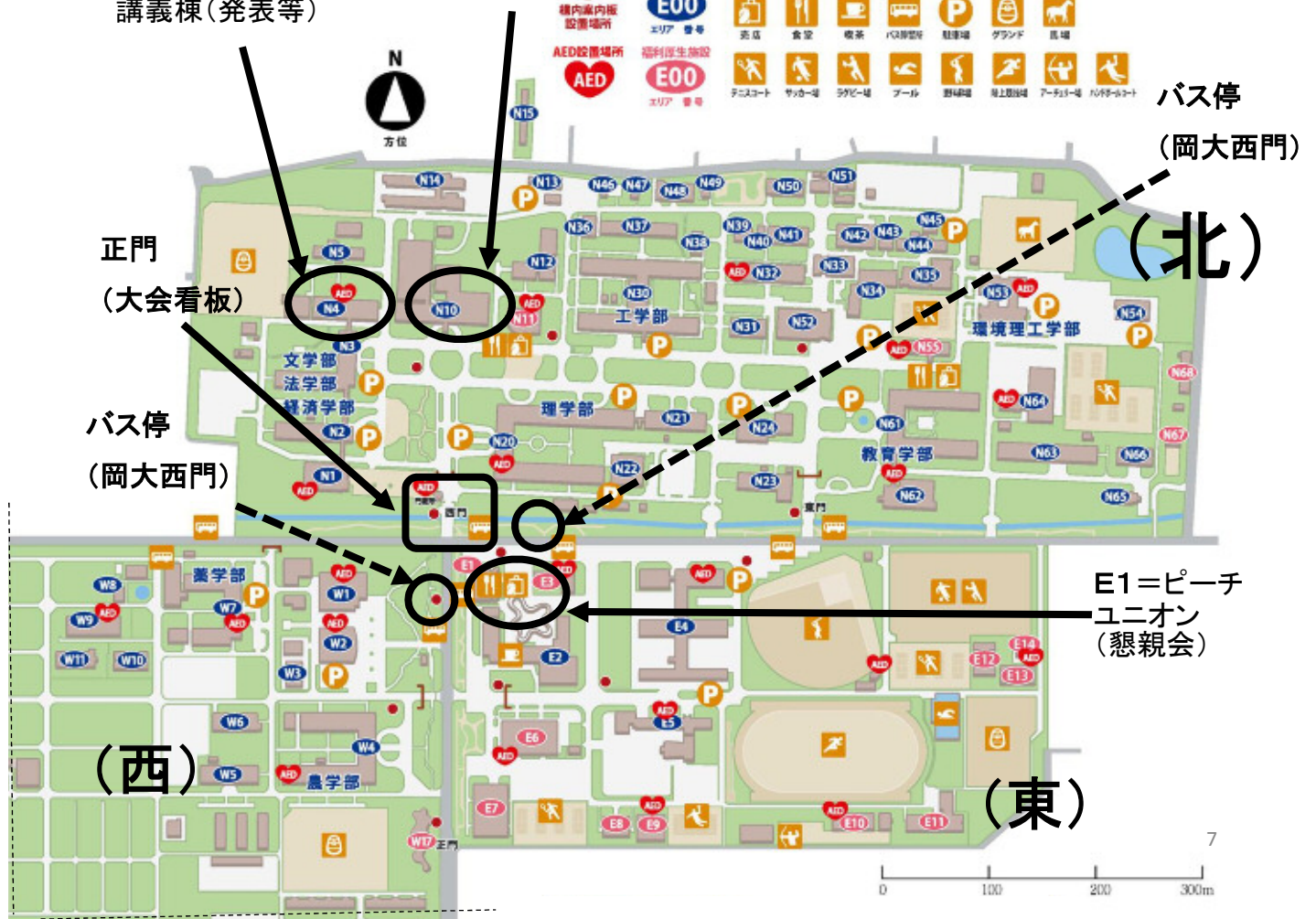
バス停（岡山駅西口）



津島キャンパス（北） キャンパスマップ

N4=文学部・法
学部・経済学部
講義棟(発表等)

N10=中央図
書館(プレカン
ファレンス)



参加者の方へご案内

大会参加費（会員の事前払いは1,000円割引）

種別：事前払い（9月15日までに送金）/当日払い（9月16日以降に送金または当日支払い）

正会員 5,000円 /6,000円

シニア会員 5,000円/ 6,000円

学生会員 2,000円/ 3,000円

非会員 7,000円 /7,000円

非会員学生 4,000円/ 4,000円

懇親会参加費（会員の事前払いは500円割引）

種別：事前払い（9月15日までに送金）/当日払い（9月16日以降に送金または当日支払い）

正会員 4,000円 /4,500円

シニア会員 4,000円 /4,500円

学生会員 3,000円 /3,500円

非会員 5,000円/ 5,000円

非会員学生 4,000円 /4,000円

プレカンファレンス参加費

1,500円（会員種別を問わず共通。事前払い・当日払いで共通。）

ディナータイム参加費

500円（スイーツとお茶。9月15日までの事前払いのみ。）

留学生参加費優待制度

以下のa)～c)の全ての要件を備えた留学生は、20名を上限に大会参加費を無料とします。

- 岡山県外に在住する外国人留学生である。
- 研究発表に参加する（筆頭発表者でなくても、発表者の一人でも対象となります）。
- 大会参加のために、岡山市内の宿泊施設に宿泊する。
 - ・会員、非会員を問いません。
 - ・20名の定員を超えた場合は、発表要旨による審査を行い優れた発表の方を採用します。
 - ・参加費は一旦払い込んでいただき、該当者には事前通知の上、大会当日に返金します。

岡山地域情報

岡山の地域案内は、以下の「おかやま旅ネット」をご覧ください。各地からのアクセス案内、岡山の美味しいものの紹介、ちょっと足を伸ばす時のおすすめのポイントやルートなど、岡山の魅力と便利な情報が満載です。 <http://www.okayama-kanko.jp/>

大会準備委員（2015.3.14・第二次） 田中共子（岡山大学）、松永典子（九州大学）、大谷みどり（島根大学）、奥西有理（岡山理科大学）、八島智子（関西大学）、畠中香織（同志社女子大学）、添田正揮（川崎医療福祉大学）、出口朋美（近畿大学）

お問い合わせ：大会事務局連絡先 jsmr2015@gmail.com